

# 学校耐震化の重要性について

(「安全で質の高い学校施設の整備」)

学校の耐震化や日常的な安全性の確保のための老朽化対策等、  
**児童生徒たちの生命・身体**の安全確保に関する極めて重要な事業を地方公共団体等と連携・協力しながら進めていきます！

## ◆子どもたちの安全確保のため！

児童生徒が、一日の大半を過ごす学習・生活の場



学校施設の  
安全性の確保が喫緊の課題

大規模な地震に備えた  
耐震性の確保

危険部位の除去などの  
老朽化対策

## ◆地域住民の避難場所として！

地域の避難場所としても必要不可欠



## ◆耐震性が確保されていない場合...



(大林組技術研究所報73号から転載)

## ◆近年、大地震は子どもたちが学校にいない時間に発生

### 阪神淡路大震災以降に発生した震度6以上の地震

発生年月日 時間	発生時間帯				最大震度	M	地震名
	早朝	学校活動時間	放課後	休日休業日			
平成7年 1月17日(火) 05:46	★				7	7.3	兵庫県南部
平成9年 3月26日(火) 17:31			★		6弱	6.6	鹿児島県薩摩地方
平成10年 9月3日(木) 16:58			★		6弱	6.2	岩手県内陸北部
平成12年 7月1日(土) 16:01				★	6弱	6.5	新島・神津島近海
7月15日(土) 10:30				★	6弱	6.3	新島・神津島近海
7月30日(日) 10:30				★	6弱	6.3	三宅島近海
10月6日(金) 13:30		★			6強	7.3	鳥取県西部
平成13年 3月24日(土) 15:27				★	6弱	6.7	芸予
平成15年 5月26日(月) 18:24			★		6弱	7.1	宮城県沖
7月26日(土) 00:13				★	6強	6.4	宮城県北部
9月26日(金) 04:50	★				6弱	8	十勝沖
平成16年 10月23日(土) 17:56				★	7	6.8	新潟県中越
平成17年 3月20日(日) 10:53				★	6弱	7	巨港巨港
8月16日(火) 11:46				★	6弱	7.2	宮城県沖
平成19年 3月25日(日) 09:42				★	6強	6.9	能登半島
7月16日(祝) 10:13				★	6強	6.8	新潟県中越沖
平成20年 6月14日(土) 08:43				★	6強	7.2	岩手・宮城内陸
7月24日(木) 00:26	★				6弱	6.8	岩手県沿岸北部
平成21年 8月11日(火) 05:07	★				6弱	6.5	駿河湾

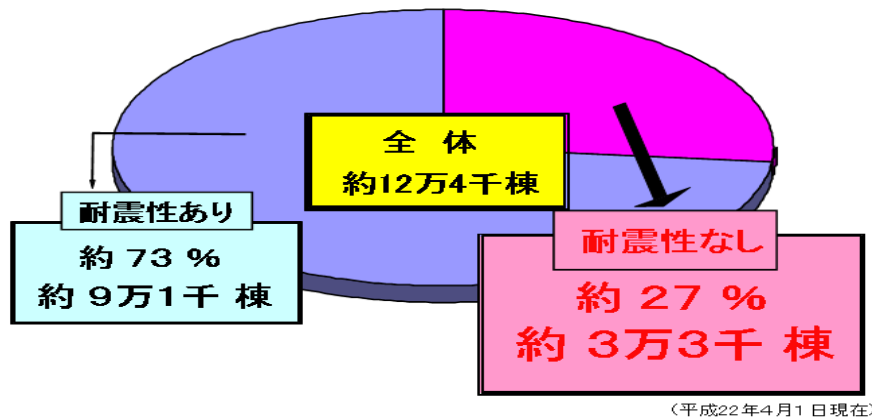
○震度6以上の地震 19回  
○うち、学校活動時間に発生 1回

日本では、阪神淡路大震災以降に発生した大地震のほとんどが、幸いにも、**子どもたちが学校にいない時間に発生**

**もし子どもたちが学校にいたら大惨事に!**

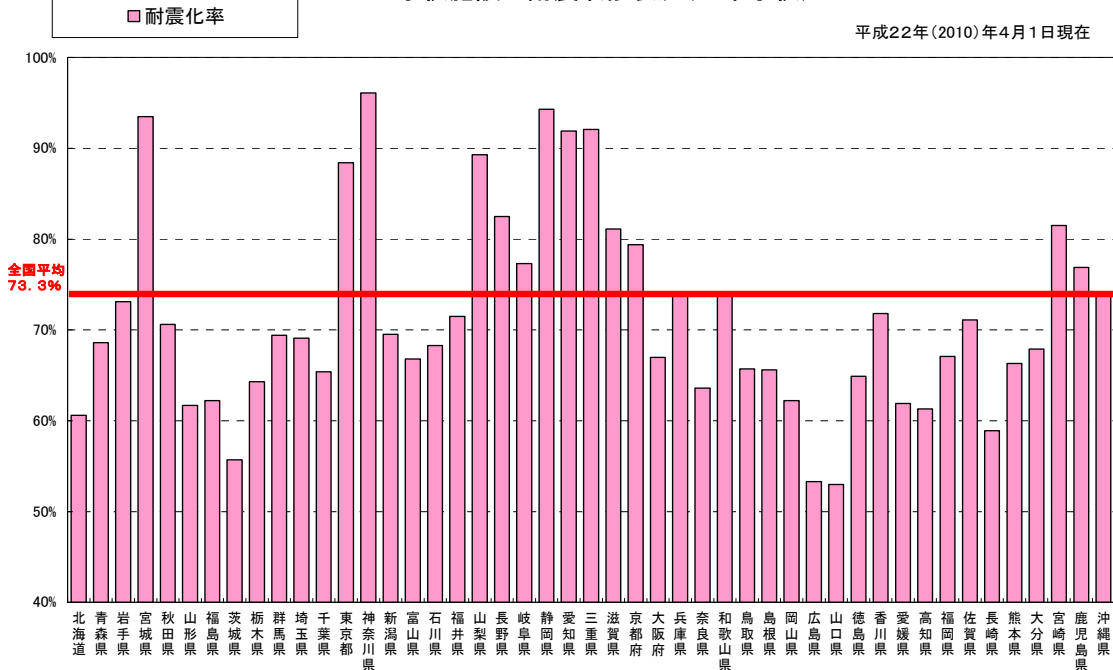
# ◆耐震性が確保されていない校舎・体育館は、全体の4分の1以上(27%)

公立小中学校施設の耐震化の状況



# ◆耐震化への取り組みは地域により大きな差がある

公立学校施設の耐震改修状況(小中学校)



国は、地方公共団体に対して、速やかな耐震化工事の実施を促すとともに、

その耐震化工事に対する国庫補助を行っています。

23年度は、地方公共団体における耐震化事業のピーク(約5200棟)です。

23年度 公立学校施設整備費 要求・要望額 2,192億円

この予算を確保することで、「耐震化率85%」の実現を目指す(小中学校)